

改 正 理 由	表現の適正化																																																							
改	正	現 行																																																						
<p>1-3-5 宿泊を伴う外業所要日数の休日補正の算定</p> <p>宿泊を伴う外業所要日数の休日補正は、外業に従事する技術者別に次式により算出する。</p> $D_i = C_i + [(C_i - 1) / 5] \times 2$ <p>(土曜、日曜を休日とする場合) ただし、[] 内については、小数点以下を切捨て整数とする。</p> $S_i = D_i \times (\text{技術者別編成人員})$ <p>C_i : 標準作業量における技術者別各作業区分の外業所要日数の合計 D_i : 補正された外業所要日数 S_i : 補正された外業延日数 i : 測量技術者、地質技術者、設計技術者</p> <p>【計算例】 2級基準点測量 新点10点, 基準点設置 新点10点 地上埋設 (上面舗装)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区 分 i</th> <th>現行外業 所要日数 C_i</th> <th>休日 補正日数 [(C_i-1)/5]×2</th> <th>補正後外業 所要日数 D_i</th> <th>外業 編成人員 (人)</th> <th>補正後 延日数 S_i</th> <th>備 考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>測 量 技 師</td> <td>16.5</td> <td>6</td> <td>22.5</td> <td>1</td> <td>22.5</td> <td>選点, 伐採, 設置, 観測</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">測 量 技 師 補</td> <td>16.5</td> <td>6</td> <td>22.5</td> <td>1</td> <td>22.5</td> <td>選点, 伐採, 設置</td> </tr> <tr> <td>4.0</td> <td>0</td> <td>4.0</td> <td>3</td> <td>12.0</td> <td>観測</td> </tr> </tbody> </table> <p>※測量技師補の外業編成人員は、観測のみ異なるため分離して算出している。したがって、補正後延日数については、測量技師延日数22.5日、測量技師補34.5日となる。</p>	区 分 i	現行外業 所要日数 C _i	休日 補正日数 [(C _i -1)/5]×2	補正後外業 所要日数 D _i	外業 編成人員 (人)	補正後 延日数 S _i	備 考	測 量 技 師	16.5	6	22.5	1	22.5	選点, 伐採, 設置, 観測	測 量 技 師 補	16.5	6	22.5	1	22.5	選点, 伐採, 設置	4.0	0	4.0	3	12.0	観測	<p>1-3-5 宿泊を伴う外業中の宿泊日数の算定</p> <p>宿泊を伴う外業中の所要日数の休日補正は、外業に従事する技術者別に次式により算出する。</p> $D_i = C_i + [(C_i - 1) / 5] \times 2$ <p>(土曜、日曜を休日とする場合) ただし、[] 内については、小数点以下を切捨て整数とする。</p> $S_i = D_i \times (\text{技術者別編成人員})$ <p>C_i : 標準作業量における技術者別各作業区分の外業所要日数の合計 D_i : 補正された外業所要日数 S_i : 滞在費支払い対象日数 i : 測量技術者、地質技術者、設計技術者</p> <p>【計算例】 2級基準点測量 新点10点, 基準点設置 新点10点 地上埋設 (上面舗装)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区 分 i</th> <th>現行外業 所要日数 C_i</th> <th>休日 補正日数 [(C_i-1)/5]×2</th> <th>補正後外業 所要日数 D_i</th> <th>外業 編成人員 (人)</th> <th>補正後 延日数 S_i</th> <th>備 考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>測 量 技 師</td> <td>16.5</td> <td>6</td> <td>22.5</td> <td>1</td> <td>22.5</td> <td>選点, 伐採, 設置, 観測</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">測 量 技 師 補</td> <td>16.5</td> <td>6</td> <td>22.5</td> <td>1</td> <td>22.5</td> <td>選点, 伐採, 設置</td> </tr> <tr> <td>4.0</td> <td>0</td> <td>4.0</td> <td>3</td> <td>12.0</td> <td>観測</td> </tr> </tbody> </table> <p>※測量技師補の外業編成人員は、観測のみ異なるため分離して算出している。したがって、滞在費支払い対象日数については、測量技師延日数22日、測量技師補34日となる。</p>	区 分 i	現行外業 所要日数 C _i	休日 補正日数 [(C _i -1)/5]×2	補正後外業 所要日数 D _i	外業 編成人員 (人)	補正後 延日数 S _i	備 考	測 量 技 師	16.5	6	22.5	1	22.5	選点, 伐採, 設置, 観測	測 量 技 師 補	16.5	6	22.5	1	22.5	選点, 伐採, 設置	4.0	0	4.0	3	12.0	観測	<p style="text-align: center;">備 考</p>
区 分 i	現行外業 所要日数 C _i	休日 補正日数 [(C _i -1)/5]×2	補正後外業 所要日数 D _i	外業 編成人員 (人)	補正後 延日数 S _i	備 考																																																		
測 量 技 師	16.5	6	22.5	1	22.5	選点, 伐採, 設置, 観測																																																		
測 量 技 師 補	16.5	6	22.5	1	22.5	選点, 伐採, 設置																																																		
	4.0	0	4.0	3	12.0	観測																																																		
区 分 i	現行外業 所要日数 C _i	休日 補正日数 [(C _i -1)/5]×2	補正後外業 所要日数 D _i	外業 編成人員 (人)	補正後 延日数 S _i	備 考																																																		
測 量 技 師	16.5	6	22.5	1	22.5	選点, 伐採, 設置, 観測																																																		
測 量 技 師 補	16.5	6	22.5	1	22.5	選点, 伐採, 設置																																																		
	4.0	0	4.0	3	12.0	観測																																																		
積算上の注意事項																																																								